

活用方法を提案して所期の目的達成に導く教材
～教育情報化研修用 CD-ROM と通信制高校講座向け Web サイトの開発を通して～

鈴木克明（岩手県立大学）
E-mail: ksuzuki@soft.iwate-pu.ac.jp

利用者側の幅広いニーズに答えて、利用者が主体的に学ぶための選択肢を豊富に用意することを強調することで、教材開発の目的が「学習に役立つかもしれない情報を羅列する」ことに終始することが危惧される。教員情報化研修教材（IPA/CEC）では、校内でコンピュータ活用授業に初めて取り組む教師が自分たちだけで研修を進められるようなパッケージとして CD-ROM を開発した。文部科学省の教育情報化指導者養成教員研修講座用 CD-ROM（IPA/JAPET）では、初年度の講習指導案、指導記録、学習成果そのものを CD-ROM に組み込んで「どのように研修を進めて欲しいか」を具体的に例示した。NHK 高校講座向けの Web サイト試作では、通信制高校生の学習状況ならびに制作者と高校側の役割分担を意識して「番組理解促進のための予習と復習に限定した内容構成」を設計した。様々な利用方法に耐えられる「全方向的教材」に対比させて、開発目的に沿った使用を促す方策を埋め込む必要性やその方法論について議論したい。

1. 「教員情報化研修教材」(IPA/CEC)

1997 年度に企画（主査：平沢茂）
1999 年度に開発、全国 4 万校に CD-ROM を配布。

コンピュータ利用の技術研修ではなく、授業でのコンピュータ利用を目指した主体的な校内研修に役立つ CD-ROM を開発・提供。小・中学校での未経験者の利用を想定し、お絵描きソフト（小）と図鑑ソフト（中）でまずコンピュータ利用授業を展開する計画を立てることを研修の中心に据え、その後のコンピュータ授業実践に適した課題を学年ごと・教科ごとに提案した（図 1）。



図 1 「教員情報化研修教材」(IPA/CEC) の初期画面

2. 教育情報化推進指導者養成教員研修プログラム (IPA/JAPET)

- 1997-98 年度：企画・開発（主査：赤堀侃司）
- 1999 年度～：文部省研修で使用
- 1999 年度：文部省研修で試行・効果検証実験
- 2000 年度：改訂版を開発、指導案などを CD-ROM に組み込む
- 2002 年度：再改訂作業中

5 枚組の CD-ROM に 5 つのテーマ別の研修素材を集大成した（図 2）。基礎知識や技能についての解説を網羅しただけでなく、個別研修・グループ研修で用いることを想定した課題も組み込む。CD-ROM を補完するオンライン研修システムも整備し、アンケートの回収、掲示板での議論、最新情報へのアップデートなどを提案。2000 年度の改訂版では、1 枚目の CD-ROM に初年度の検証実験で得られた資料を組み込み、企画・開発者が提案する研修の進め方と研修形態・学習効果などを明示。

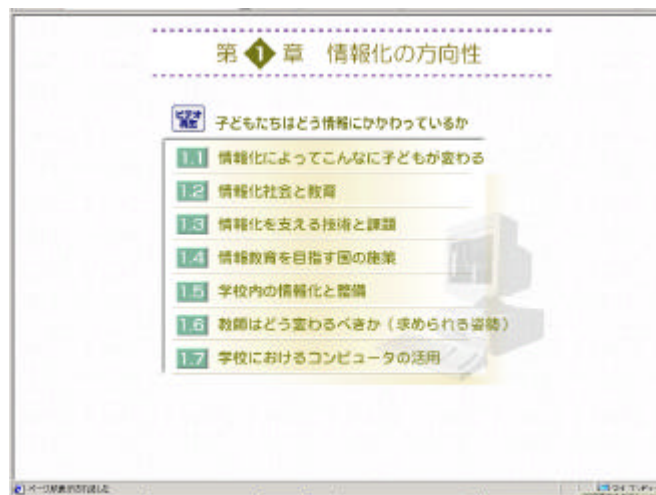


図 2 教育情報化推進指導者養成教員研修 CD-ROM（第 1 章メニュー）

3. NHK 高校講座 Web の試作 (NHK)

2001 年度：「化学」2 番組分の Web サイトを企画・試作・公開、全国通信制高校研究会でも検討を開始。

2002 年度：試作サイトを他の教科で企画・開発・公開

2003 年度～：順次 Web サイトを整備・公開（予定）

通信制高校生の学習状況と制作者と高校側の役割分担を意識して、番組理解促進のための予習と復習に限定した内容構成を設計。予習には、知っておきたい予備知識と番組予想クイズ、復習には、番組の概要と理解度確認問題によるチェック、及び番組制作裏話を準備。番組制作の過程に連動して準備できる構成で、かつ、家庭で放送番組を視聴しながら個人で学習を進める高校生の支えとなるサイトを目指した（図 3）。



図3 NHK 高校講座「化学」向け試作 Web サイト（ホームページ）

参考文献

- 赤堀侃司・堀口秀嗣・前迫孝憲・鈴木克明・南部昌敏・波多野和彦・堀田龍也・中川一史・中川忠之・真田孝則・永嶋賢一・鈴木政男・田村順一・田中克昌・毛利靖・前田光男・市川道和・伊藤守（2000）「情報教育推進のための学校リーダー研修の実際と評価」『教育工学関連学協会連合第6回全国大会発表論文集』
- Akahori, K., Horiguchi, H., Suzuki, K., & Nambu, M. (2000, November). Development and Evaluation of Web-based In-Service Training System for Improving the ICT Leadership of Schoolteachers. Paper presented at ICCE 2000, 8th International Conference on Computers in Education, Taipei, Taiwan (Outstanding Paper Award)
- 南部昌敏・鈴木克明・赤堀侃司（2000）「教育情報化推進指導者養成教員研修プログラムの開発と実施評価（1）：研修プログラムの内容と実施方法」『日本教育工学会研究報告書』（JET2000-3）67-74
- 鈴木克明・南部昌敏・赤堀侃司（2000）「教育情報化推進指導者養成教員研修プログラムの開発と実施評価（2）：受講者に及ぼす効果の分析」『日本教育工学会研究報告書』（JET2000-3）75-83
- 鈴木克明(2000)「新たな授業を目指した新たな研修～情報化推進リーダー」『NEW 教育とコンピュータ』（特集：21世紀の学校を支える『情報化推進コーディネータ/リーダー』のすべて）2000年12月号、32-33
- 鈴木克明(2002.5)「デジタル化で番組の何をどう充実させてその効果をどう導き出したらよいか～NHK 高校講座向け Web の試作とフルデジタル教材の評価研究から～」日本教育メディア学会 2002 年度第 1 回研究会パネルディスカッション「デジタル化時代の教育放送番組のあり方」、京都教育大学
- Suzuki, K., Hirasawa, S. (2001, June). Development of a CD-ROM based In-service training program for ICT instruction. Paper presented at ED-MEDIA 2001--World Conference on Educational Multimedia, Hypermedia & Telecommunications. (Tampere, Finland; June 25-30)